

KOBE地震ITSUMO講座

東日本大震災を体験したパパママから聞いた、小さなお子さんのいるご家庭に本当に必要な防災グッズを、実物やフリップを使って分かりやすくご紹介します。

日時：8月1日（水）11:00～11:30

場所：ふらっと・あーち

講師：KOBE地震ITSUMO講座市民インストラクター

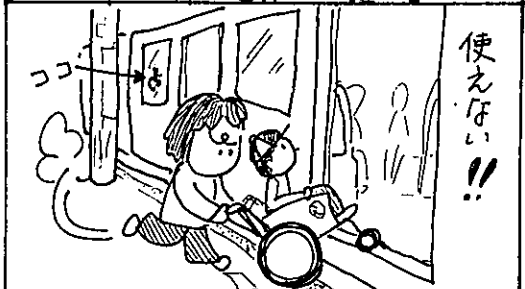
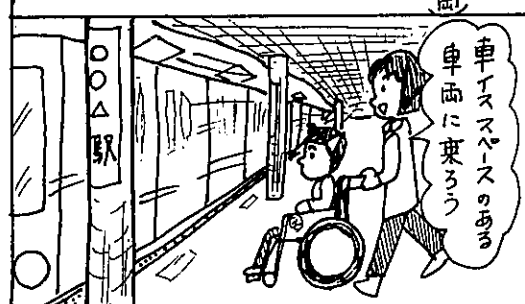
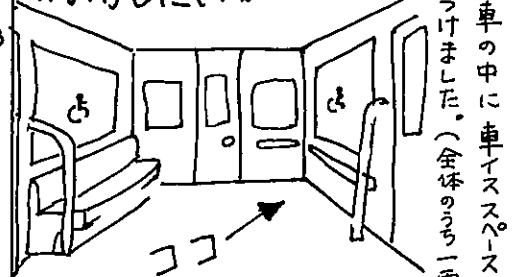
神戸市「子育て世代防災啓発プロジェクト」検討会議



えんじえる君II by Bon

利用したいが……

電車の中に車イススペース
見つけました。（全体のうち一両）



「戦争語り部」子ども部員募集！

神戸空襲を経験したおじいちゃん、おばあちゃんのお話を聞いて、そのお話を自分なりに表現してみるプログラムです。

1. 夏休みから冬休みにかけて、お話をうかがいに出かける。
2. うかがったお話を、メモをとったりして、覚えておく。
3. 3月に、神戸大学の学生と一緒にうかがったお話を元にした展示作品をつくる。

参加ご希望の方は、あーち受付までお申し出ください。



Sack lunch というものを聞かれたことがありますか？アメリカでは、子どもが学校やフィールドワークなどに持って行く簡単なお弁当のことを指します。これは、サンドイッチやホットドッグ、切

った果物やスティック野菜、クラッカーやポテト・野菜チップスなどを保存袋に入れ、食後は、その袋を持ち帰らずに捨てて帰られるというものです。子どもにキャラ弁や可愛いお弁当、手作りのお弁当を作ることが良いとしている日本人の親御さんのお弁当作りとは程遠い印象です。また、お弁当箱を使ってゴミを出さないようにしたり、自分たちのゴミは持ち帰りましょう、と教えられる日本のゴミに対する考え方も違いますね。We are what we ate. 健康は食べ物で決まる、と訳されますが、これは、私たちが食べた食べ物だけでなく、育った文化の中で教わった考え方で作られているといえるのではないのでしょうか。そうすると、私たちを作る構成要素の選択は重要ですね。

（アメリカ イリノイ州在住 東口たまき）

7月予定表

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	日	休 館	
2	月	休 館	
3	火	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時～	おひさまひろばあーち（午前中）
4	水	えいごであそぼう 11時～	
5	木		
6	金	めだか親子クラブ 4時～ おりがみ遊び 4時30分～ よる・あーち 4時～8時	
7	土	あらかると音楽あそび 2時30分～3時30分	
8	日	休 館	
9	月	休 館	
10	火	休 館	
11	水	ほのほの音ランド 11時45分～ 家族教室 10時40分～（ゆーす・あーち）	
12	木	親子のびのび体操 11時15分～12時15分 筆をもとう 1時～2時30分 あーち連絡協議会 3時30分～	ベビーマッサージ（はいはい） 11時～
13	金	みんなで歌おう 午前中 よる・あーち 4時～8時	
14	土	0歳児のパパママセミナー &赤ちゃんふれあい体験（予約制） 午前中	
15	日	休 館	
16	月	休 館	
17	火	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時～	おひさまひろばあーち（午前中）
18	水	パパママほっと 10時30分～12時（ゆーす）	
19	木		
20	金	リフレッシュYOGA 10時45分～ あーち通信編集会議 3時～ アートセラピー 4時～5時 よる・あーち 4時～8時	
21	土	健康あーち 10時30分～12時 ぽっとらっく（予約制） 午後	
22	日	休 館	
23	月	休 館	
24	火		おひさまひろばあーち（午前中）
25	水		おしゃべりほっとタイム 11時～
26	木	筆をもとう 1時～2時30分（ゆーす・あーち） あーち♥ビギナーズ交流会（予約制） （6か月未満のお子さん） 1時30分～3時	ベビーマッサージ（ねんね） 11時～
27	金	みんなで歌おう 午前中 らくがきおばさんがやってきた 4時～ よる・あーち 4時～8時	
28	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～ おもちゃ病院 1時～3時（ゆーす・あーち）	
29	日	休 館	
30	月	休 館	
31	火		おひさまひろばあーち（午前中）

- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。年齢制限はありません。
- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分より整理整頓の時間とさせていただきます。



よる・あーちのプログラム

居場所づくり(こらぼ) 4時～ 学習支援(ふらっと、ゆーす) 5時～ 子ども食堂(ほっと) 6時～

【プログラム案内】

アートセラピー・・・自然素材や絵の具、粘土など様々な素材に触れながら、体全体で創作表現します。
あらかると音楽あそび・・・手づくり紙芝居や絵本と一緒に音楽遊びを楽しみます。
えいごであそぼう・・・英語を使った手遊びや歌、ダンスをして遊びます。
おしゃべりほっとタイム・・・子育てを中心にちょっと気がかりなことなど、みんなでワイワイ話しませんか？
おはなしの国・・・ろうそくが灯ったらおはなしの世界のはじまりです。（絵本の読み聞かせ）
おひさまひろば・・・灘区内公立保育所の保育士さんによる親子体操や手遊び、歌やお話など。
おもちゃ病院・・・壊れたおもちゃを修理します。
親子のびのび体操・・・手あそびや体操で親子のスキンシップをはかります
おりがみ遊び・・・おりがみを折ったり、工作を楽しみながら、さまざまな人たちと交流をはかります。
音楽の広場・・・参加型の演奏、おはなしなど、音楽を通してさまざまな人々が出会う場にしていきます。
パパママほっと・・・自閉症スペクトラムのお子さんを持つ保護者のための、語らいと情報交換の場です。
ピギナース交流会・・・生後6か月頃までの赤ちゃんとお母さんのための交流会です（予約制）。
筆をもとう・・・書の初歩から学びます。気軽に楽しく書に親しみましょう。小学生以上～おとな対象。
ベビーマッサージ・・・バスタオルと赤ちゃんの飲み物（お茶、母乳など）を持参してください。
ほのぼの音ランド・・・音楽療法士による季節のうたや楽しいリズム遊び、楽器遊び。
めだか親子クラブ・・・身近な材料で、ぶんぶんゴマや竹とんぼなどの楽しいおもちゃを作ります。
よる・あーち・・・「居場所づくり」「学習支援」「子ども食堂」を一緒にしたプログラムです。
らくがきおばさんがやってきた・・・何を描こう？何を作ろう？みんなで自由にアートを楽しみます。
リフレッシュYOGA・・・肩こり・腰痛を軽くするポーズを中心に、自宅でもできるYOGA。

<ふらっと相談員> ～お気軽にお声をかけてください～

火曜 午前 保育士
水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会（第4水）
木曜 午前 保健師（不定期）
助産師（月2回）
土曜 全日 助産師/保育士

あーちのルール

☆オムツやゴミはお持ち帰りください
☆託児はできません
☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です
ルールを守って楽しくすごしましょう！



絵本の世界へようこそ



「あーち」にあるたくさんの絵本の中から、スタッフのおススメをご紹介します。
ぜひ手に取ってみてください。読んだ感想やお子さんの反応などもお寄せください。

「まいごのどんぐり」

作：松成真理子
出版社：童心社 2002年発行

ぼくは、どんぐり、名前は「ケーキ」、
コウくんのお誕生日ケーキに飾られていました。



コウちゃんとケーキは、いつでも一緒にです。かけっこも、水遊びも…
ある日ケーキは、まいごになってしまいます。一生懸命に探すコウくん、見つけて欲しいケーキ…。
移りゆく季節、コウちゃんとケーキの成長をととても優しい文と、色で描いた絵本です。
どの世代でも、心に響く何かを思い出させてくれるお話です。



（あーちスタッフ 木村真弓）

四十通目「夏休みの過ごし方」

みのり



長女さん：新しい洋服をゲット、ハイウエストジーンズにTシャツをインします、小六
まんなくん：運動会の応援団をやりとげました！小三
三番目：お誕生会のインタビューで「焼きそば屋さんになりたい」と言いました、六歳

長女さんにとって小学校最後の夏休みが近づいてきている。来年からは中学校で勉強や部活で忙しいだろうな。今年の夏休みが、なんだか「親子でゆっくり過ごせる最後のチャンス」のように思われて、「何をしよう」「何をしてあげられるか」と妙な焦りを覚える。と、言いつつこのままでは例年同様、ただただお留守番の日々にしてしまいそうだ。

最近、夕方に保育園にお迎えに行き一旦帰宅してから、もう一度職場に戻って仕事をするが増えた。ごはんは長女さん担当。私が前日や朝に作ったカレーを温めるか、インスタントラーメンを作るかして弟たちに食べさせてくれる。普段帰りが遅いパパになるべく早く帰宅して子どもたちの面倒を見てくれることもあるが、基本は長女さんがいろいろしてくれる。職場の会議で遅くなるのは金曜日がほとんどなので、家に帰ったらきょうだいで金曜ロードショーを見ておとなしくしていることが多い。弟たちが寝てしまっていることもあれば、長女さんが疲れて寝ていることもある。

両親とも土曜日出勤の時は、三番目は保育園なので、お昼をまんなくんと買い出しに行ってくれる。お弁当を買わずにパンとアイスを買って食べている時もあるが、まんなくんと相談して決めているようだ。きっとまんなくんが「これ食べたい！」と主張し、渡されたお昼代の中でおさまるよう長女さんが必死に計算していると思う。

帰りが遅くなる時は、前日かその日の朝、家族が食卓についている時に発表することが多い。「はぁ？また？！」とあからさまに不機嫌になる三番目。まんなくんは日によってリアクションが違うが、この前「夜仕事行かれるのは嫌やねん...。」とつぶやいていた。長女さんは「はい」といい返事か「はいはい、わかりましたよ。」と目をそらすか、だいたい半々だ。基本的に食事を用意するのは好きなようだが、洗濯物を取り込むなどのお手伝い依頼を追加すると面倒くさいらしい。「ママは長女さんにお留守番をお願いすることで、必然的に家事をする機会が増え、結果的に長女さんの家事スキルが上がるのだよ。将来きっと『よかったな』と思える日が来るよ。」と冗談で言ったら、「そんなはずないやろ！」と返された。母としては申し訳ないな...という気持ちが大部分だが、長女さんが家を出ても、なんとかやっていけるようなスキルを身につけてくれているのは嬉しい、というのも少しある。

とは言え、長女さんに甘えすぎていること、子どもたちに寂しい思いをさせていることは明白。平日子ども三人連れて出かけるのは難しいので、日替わりで買い物に連れて行ったり、週末は今週長女さんメインで過ごしたら、来週はまんなくんのやりたいこと、のようにそれぞれが満足感を得られるかわりをしたり、一応工夫はしているつもりだ。先日こども会で神戸どうぶつ王国に行った長女さんは、帰ってきてから数日間「ほんまに楽しかったわ〜。」と言い続けていた。そんな様子を見ると、夏休み、家族でお出かけしたいな、思い出作りたいな、という気持ちになってくる。まずはそれぞれが行きたいところ、やりたいことをプレゼンする家族会議を開こう。



草々

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」

〒657-0832 神戸市灘区岸地通1-1-1 灘区民ホール3階 TEL&FAX 078-805-6090

Email arch@h.kobe-u.ac.jp <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>

開館：火～木・土曜日10：30～16：30 金曜日10：30～20：00

神戸大学大学院人間発達環境学研究所

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971